

わかくさ学級 生活単元学習・総合的な学習の時間 学習活動略案

令和6年11月22日 5校時

わかくさ学級

ファーブル昆虫記 7名

1. 単元名 「ひみつきちプロジェクト」～昆虫ハウスの環境を整えよう～
2. 本時のねらい

自分たちが立てた目標を実現するための方法を考え、実行し、様々に試行錯誤することを通して、活動を楽しみながら昆虫ハウスの環境を住みやすい場に作り替えることができる。

3. 本時の展開 (28/52)

主な学習活動・学習内容	○…指導上の留意点等 評 …評価
1. 前回までの活動を振り返る。 C:各グループの計画を立てた。 C:具体的に作業の手順を考えた。	○本時の活動内容を発表する際、教師が作成した絵または写真を入れた掲示物を掲示し、聞いている周りの児童にとって視覚的に分かりやすくする。
2. 本時の活動内容を確認する。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 昆虫ハウスを住まいやすい環境にしよう。 </div>	
3. 各グループで使う道具を準備し、環境を作る。 〈カブトムシ・クワガタグループ〉 C:今の土を腐葉土に変えてあげよう。 C:スコップとシャベルが必要だ。 〈ちょうちょグループ〉 C:植物を育てるために腐葉土に変えよう C:キアゲハ・モンキチョウを呼びたいから植物を植えよう。 〈水グループ〉 C:発砲スチロールを用意しよう。 C:土を入れよう C:植木鉢をうまく入れて環境を整えよう。	○児童には軍手をはめて、安全に作業を開始できるように伝える。 ○活動の中で対話が行われるように、教師が質問したり、子どもの発言を聞き取ったりする。言語での表現が苦手な児童には、教師が言葉を補って伝えたいことが伝わるように支援する。 評 自己の取組を振り返ることを通して、昆虫の家をつくり、どんなことをしたら環境がよりよくなるか考え、よりよい物にしようという探究活動に進んで取り組もうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】(観察・発言)
4. 片付けをする。	
5. グループでの活動を振り返る。 【感想】 C:環境をつくるのって大変だった。 C:シャベルで掘るのが大変だった。 C:昆虫が来てくれるのが楽しみだな。 【次回へ繋げる】 C:植物を植えられなかったら引き続きやりたい。 C:土はいれたけど、今度は水生植物を入れたい。 C:今度は木材を入れてみたい。	○自分たちが作りたい昆虫の家を作成して感じたことを共有し、今回の活動を通して学んだことを次回の活動につなげる。

4. 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> こんちゅうハウスを すみやすいかんきょうを つくろう！！ </div>	
1めあて	1じ45ふん～
2じゅんび	1じ50ふん～
3つくる	
4片付け	2じ15ふん～
5振り返り	2じ25ふん～